

平成 29 年度社会福祉士・精神保健福祉士受験対策 web 講座

【アンケート結果】

平成 30 年 1 月～2 月に実施した標記アンケートにつきまして、ご協力いただきました皆様、誠にありがとうございました。その結果を抜粋してご紹介します。

■ アンケート概要

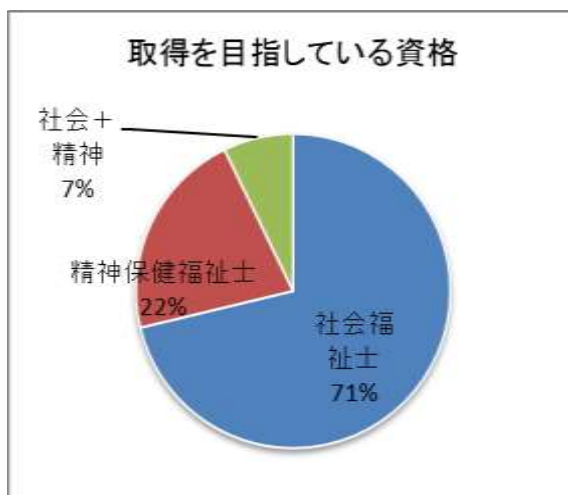
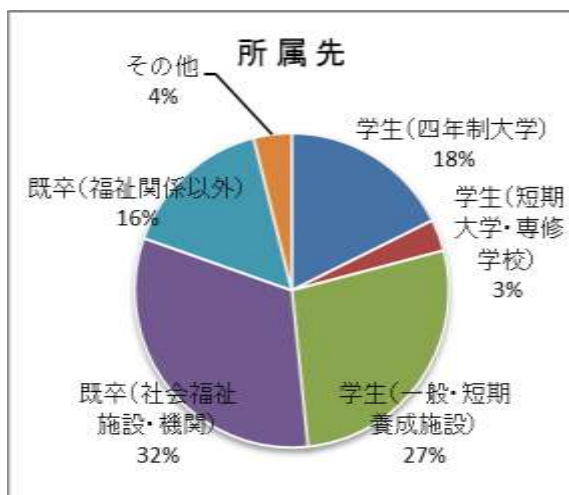
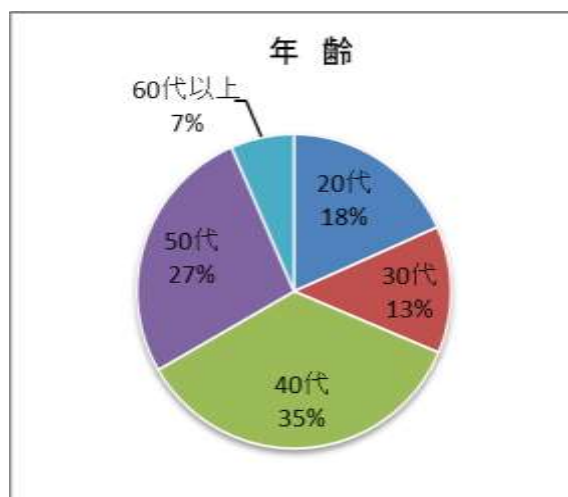
- ・ 回答者：受験対策 web 講座受講者（web 講座テキスト購入者を中心に広報）
- ・ 回答数 153 件（昨年度 243 件）
- ・ 方法：インターネット ※受験対策 web 講座特設サイトにアンケートフォーム設置
- ・ 実施期間：平成 29 年 12 月 26 日（火）～平成 30 年 2 月 28 日（水）

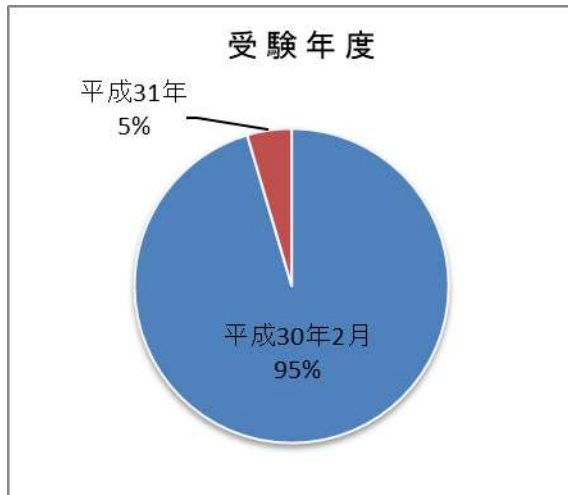
■ 結果

1. 回答者の属性について

- ・ 回答者は、「東京都」「神奈川県」「北海道」の順に多かった。
- ・ 年齢は、「40 代以上」が 69%で約 2/3 を占めている。昨年度に比べ、20 代の割合が微減し、30 代以上の割合が増加しているが、全体の傾向に変化はない。
- ・ 所属先は、学生が約 5 割を占めている。昨年度と比べ、学生（四年制大学）、既卒生（社会福祉施設・機関）の割合が微減し、学生（一般・短期養成施設）が増加している。
- ・ 目指している資格は、「社会福祉士」が約 7 割、「精神保健福祉士」が 2 割であった。昨年度と比較して、社会福祉士の割合が増加していた。
- ・ 受験年度は、「平成 29 年」が 95%であった。

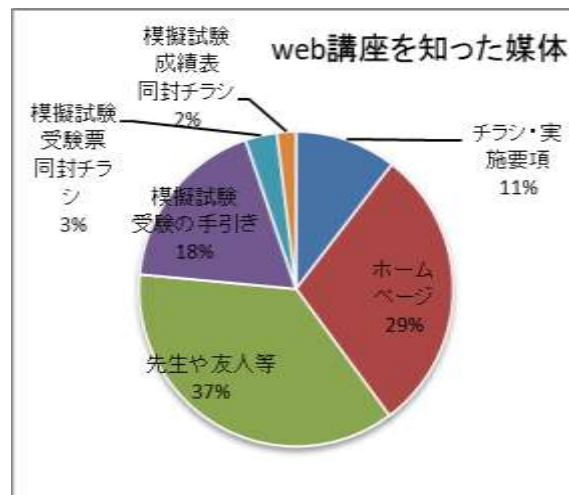
	都道府県	回答数
1	東京都	24
2	神奈川県	20
3	北海道	9
4	愛知県	8
5	埼玉県	8





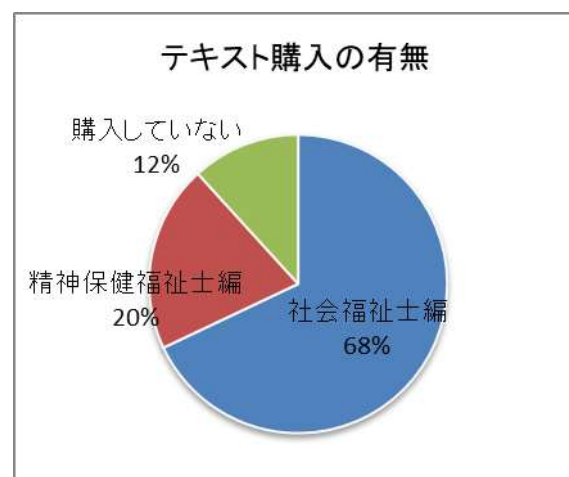
1. web 講座を知った方法について（複数回答）

- ・ 「ホームページ」で知った方が約 3 割、「先生や友人等」からの口コミで知った方が約 4 割であった。
- ・ 昨年度と比較すると、「先生や友人等」や「ホームページ」を見て知った方が増えていた。



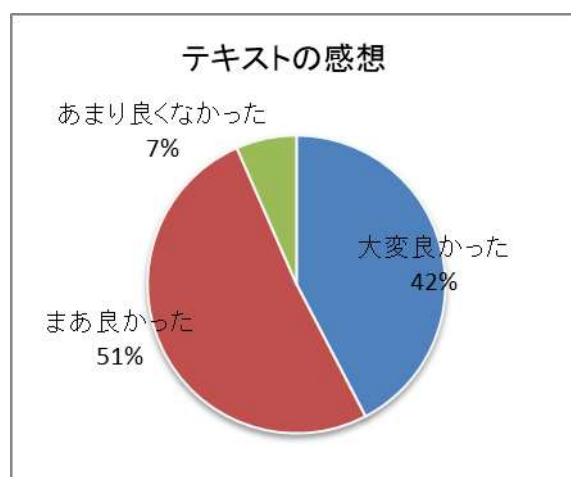
2. web 講座テキストの購入の有無について（複数回答）

- ・ 約 7 割が「社会福祉士編」を、約 2 割が「精神保健福祉士編」を購入していた。
- ・ 前年度と比較すると「精神保健福祉士編」の購入が減少し、「購入していない」が微増していた。



3－1. web 講座テキストの感想とその理由について

- ・ 9 割以上の方が、「大変・まあ良かった」としており、昨年度に比べ、「大変良かった」の割合が増加していた。



3－2. 自由回答（抜粋）※別添資料参照

- ・「大変良かった」と回答した方の理由

・どの教科も分かりやすくまとめてあり、視聴以外で資料としても役にたった	・学校だけでは理解が不十分な所がよく説明されていた
・講義が分かりやすかった。苦手だった科目の理解が深められた	・今回の試験に出そうなところを分析しておさえてくれていたので、直前にとても役に立った
・受験に特化した構成だった。出る可能性が高いところを絞り込むだけでなく重要ポイントが分かりやすく書かれてあった	・市販のテキストとは違い、重要点がコンパクトにまとまっていた

- ・「まあ良かった」と回答した方の理由

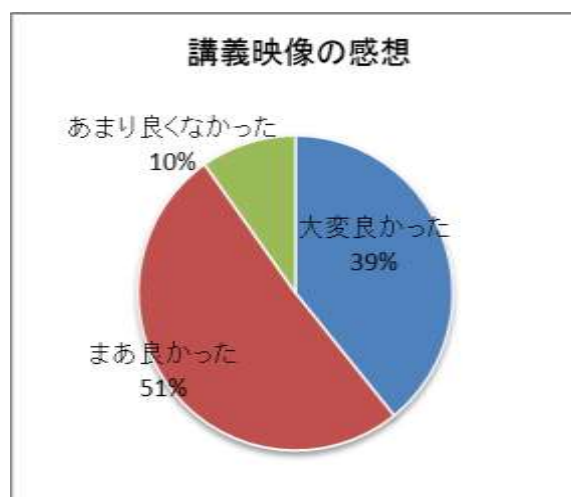
・要点が簡潔にまとめられていた	・共通科目と専門科目と分けて欲しい
・図表が多くあるともっと見やすかった	・最新の統計を調べる手間が省けてよかった
・科目によってパラツキがあり、レイアウトに統一性がないのが残念だった。A4 横だったりパワーポイントからの引用のようなページは見づかった	・映像だけを見るよりも活字で映像の内容を追っていく方が頭に入りやすかった

- ・「あまり良くなかった」と回答した方の理由

・科目によって書き方にばらつきがあるため、わかりやすいものと分かりにくいものの差があった	・コピー精度を上げてグラフなどを見やすくしてほしい
--	---------------------------

4－1. web 講座講義映像を視聴した感想とその理由について

- ・ 9 割の方が、「大変・まあ良かった」としており、昨年度と概ね同様の評価であった。



4－2. 自由回答（抜粋）※別添資料参照

- ・ 「大変良かった」と回答した方の理由

・ いつでも好きなタイミングで聞けて便利だった	・ 各講師の試験のポイント解説がとてもよかった
・ 自分一人で勉強するより、先生たちの講義を聴く方が頭に入る気がした	・ テキストの説明に加え、具体例も交えながら説明してくれた講師が多く、理解が深まった
・ テキストを広げられない状況でも講義を聴くことができて良かった	・ 今年は音声だけを聞くこともでき、wifi 環境がないところでも安心して聞けた

- ・ 「まあ良かった」と回答した方の理由

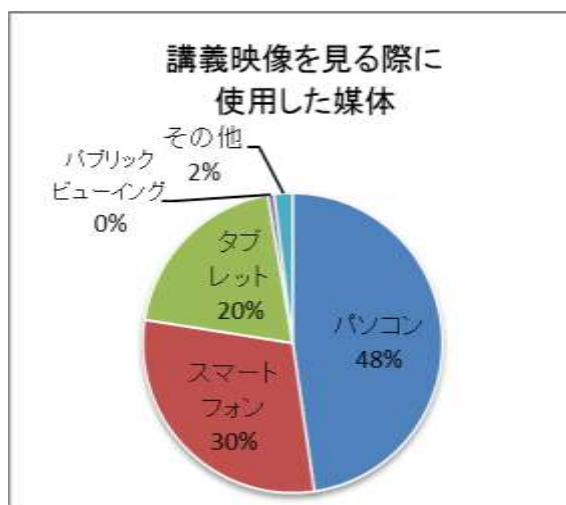
・ 独学でテキストを見ながら進めるより、映像で説明があるとわかりやすい	・ パワーポイントとか動画ならではの良さが欲しい、音声だけでも十分な感じで残念
・ 音声だけを聞くオプションもあり大変重宝した。通学時間に聞いていた	・ 90 分に収まらず終盤駆け足になる科目もあった。無理に時間内に収めなくてもよいので最後まで講義してほしい

- ・ 「あまり良くなかった」と回答した方の理由

・ 映像を映し出されるのであれば、板書等での説明があるともっとわかりやすくなるのではないかと思う	・ 時間内に話をしてほしい。残った資料の分が気になった
--	-----------------------------

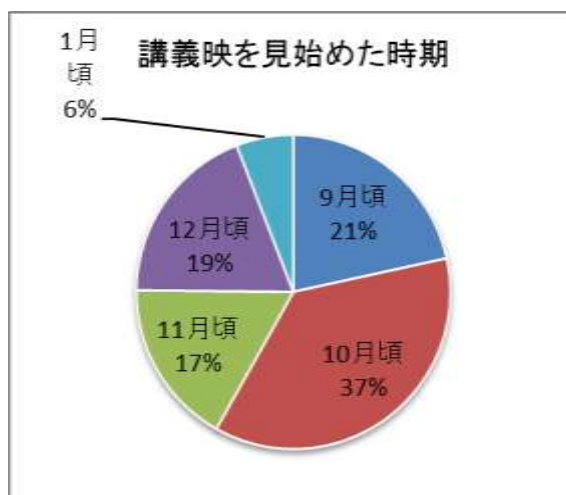
5. web 講座講義映像視聴に用いた媒体について

- ・ 約 5 割が、「パソコン」を、約 3 割が「スマートフォン」を使用して視聴していた。昨年度に比べ、「パソコン」の割合が減り、「タブレット」の割合が増加していた。



6. web 講座講義映像を視聴し始めた時期

- ・ web 講座講義映像公開開始の 9 月～テキストの発送を開始する 10 月に見始める人が、約 6 割であった。昨年度と比較すると、9 月頃から見始める人が増加し、11 月頃から見始める人が減少している。受験勉強の開始時期が年々早まっている傾向にあることがうかがえる。



7-1. 各科目を視聴した感想について

共通科目・社会福祉士専門科目・精神保健福祉士専門科目毎に「最も良かった科目」「2番目に良かった科目」「3番目に良かった科目」について質問し、それぞれ「最も良かった科目」では3点、「2番目に良かった科目」2点、「3番目に良かった科目」1点とし、総得点から順位づけを行った。

①共通科目（平均点 87 点）

1 位（138 点）	心理学理論と心理的支援
2 位（126 点）	福祉行財政と福祉計画
3 位（120 点）	低所得者に対する支援と生活保護制度

②社会福祉士専門科目（平均点 80 点）

1 位（128 点）	更生保護制度
2 位（103 点）	高齢者に対する支援と介護保険制度
3 位（93 点）	児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度

③精神保健福祉士専門科目（平均点 33 点）

1 位（47 点）	精神疾患とその治療
2 位（43 点）	精神保健福祉に関する制度とサービス
3 位（36 点）	精神保健の課題と支援

7-2. 自由回答（上位3抜粋）※別添資料参照

①共通科目

1 位：心理学理論と心理的支援

・解説が分かりやすく、画像を使い視覚的にインプットできた	・とても分かりやすく説明されていたことと、試験の内容にもきちんと対応しており、高得点が稼げた
・心理学の楽しさを試験という範囲を超えて感じる内容ができた	・記憶にのこるような内容の演出を考えられており、親密度がよかった

2 位：福祉行財政と福祉計画

・図と傾向が整理されていて、わかりやすかった	・要点がまとまっていて分かりやすい
・苦手な科目だったが、よく理解出来るようになった	・内容がすべてつながっているように、レジュメが工夫されていて、聞きやすく、理解が深まった

3 位：低所得者に対する支援と生活保護制度

・チェックするように言われた法令が試験に出た	・記憶することに苦労していた箇所がコンパクトにまとめられていた
------------------------	---------------------------------

②社会福祉士専門科目

1 位：更生保護制度

・法制度と社会福祉の両分野を総合的に学ぶことができた	・苦手教科が得意教科になった。図解がわかりやすかった
・難しい内容を分かりやすく解説してもらえた	・話が魅力的で引き込まれる感じが理解しやすかった

2 位：高齢者に対する支援と介護保険制度

・制度や関係機関の連携について分かりやすく説明されていた	・内容が多岐に亘るなか、重点項目を的確に教示している
・介護保険の解説が制度を体系的に捉えられるように配慮されていたから	・過去の出題傾向もわかりやすく説明があり、学習の的を絞りやすかった

3 位：児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度

・今年度に特化したアドバイスを盛り込んでいるところが良かった	・制度の理解の仕方、統計を見るときのポイントなども教えていただけたので良かった
--------------------------------	---

③精神保健福祉士専門科目

1 位：精神疾患とその治療

・分かりやすい解説と実体験をもとに説明されていたので、頭に残りやすかった	・学習範囲が広いが、その中で押さえておくべき項目を確認することができた
・先生の声とスピードが心地よく、ポイントも整理されていた	・講義内容がわかりやすくテキストが単体としても利用しやすい

2 位：精神保健に関する制度とサービス

・自身の言葉で語りかけるような講義だった。言い回しも的確で言葉の砕き方が適切だった	・改正が多い科目であるが、うまくまとめられていた
---	--------------------------

3 位：精神保健の課題と支援

・要点を網羅していて、最近のトピックスも含め、分かりやすい解説だった	・話し方に強弱があり、ポイントがつかみやすかった
------------------------------------	--------------------------

8. web 講座講義映像とテキストの活用方法（自由回答・抜粋）※別添資料参照

・ワークブックや過去問などでの学習が疲れた時に映像で学べたので頭や気持ちの切り替えができた
・映像で総復習してから、過去問題に取り組んだ
・過去問題を解きながら、BGM として流していた、車移動中に録音した内容を流していた
・仕事をしながらの受験なので、家事をしながら音声を聞き、時間のあるときに座ってテキストと照らし合わせて学習した
・映像とテキストをセットで利用し学ぶことが最良と感じた。音声のみではやや学習感が不足した。
・集中力がきれた時間帯でも映像を見ることで勉強できた。
・過去問の説明等の重要箇所をテキストに書き込み、この一冊に集約させた。当日試験会場への持ち込みはこの一冊だった
・疲れて勉強する気になれないときは布団に入ったり家事したりしながらでも耳から聞いて何もやらない日をなくすようにした。テキストや紙媒体だと眠くなってしまっても映像や音だとできることもあったので常に勉強の環境におくようにした。
・通信課程はほぼ独学なので、いくら参考書や問題集で勉強しても内容がなかなか頭に入ってこないと悩んでる友達は多かったが、テキストを先に少し勉強してから、映像を観ると理解しやすいので、友達の間でも好評だった。

9. 本連盟に対するご意見やご要望について（自由回答・抜粋）※別添資料参照

・すごく分かりやすく良かったのですが、90 分という時間を作るのに苦労した。短時間で分けてあると更に視聴しやすいと思う。
・問題数に応じた時間数を工夫してほしい。
・精神保健福祉士専門科目だけのテキストが欲しかった。テキスト販売と動画配信を早くして欲しかった。
・大変簡潔に要点を教えてくれているのでありがたいです。講義のあり方としては、時々板書も入れてくれればさらに分かりやすいのではと思います。
・試験資格がない昨年度から 2 年続けて購入して勉強した。通信制の養成校だったのでこのテキストがバイブルだった。また、講師の思いが伝わってきて、精神保健福祉士がもつ重みもすごく感じる事ができた。